

大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2018 公募:質疑回答書

	質疑内容	回答
予算に関すること	滞在制作する場合、宿泊費用なども予算に含めるべきですか？	宿泊費用など必要経費については予算に含めてください。
	現地での滞在先の費用は、一泊あたりいくらかが妥当でしょうか。どこか、関係者が安価で泊まれる施設などをご紹介頂けるのでしょうか。	制作滞在時の費用については「三省ハウス」の費用6,000円(1泊2食付)を参考に、予算に計上ください。長期滞在となる場合は、事務局で長期滞在可能な施設を探すお手伝いをします。
	交通費も制作費に含める必要がありますか？	はい。予算に含めてください。
	予算は円ですべきですか？	はい(概算レートを付記してください)
	作品制作・展示に空家もしくは廃校を考えている場合、水道光熱費は予算に含めるべきですか？	物件、作品内容により支払者を検討します。予算には、会期約50日間を想定した概算を含めてください。
	入選となった以降の現地視察の費用は予算に含めるべきですか？	はい。予算に含めてください。
	設置作品にかかる保険(運搬中、設置中)の保険料を予算に含めるべきですか？	はい。予算に含めてください。
提出書類について	書類提出はメール送信で可能ですか？	期日までに郵送・宅配便等でお送りください
	直接持ち込みでの提出は可能ですか？	期日までに郵送・宅配便等でお送りください
	出品料をPay Palで払えますか？	日本在住の方は、指定の口座にお振込み、海外在住の方は、クレジットカードでのお支払をお願いします。
	複数の提案を提出する場合、それぞれの提案に対し出品料を払う必要がありますか？	はい。1つの提案ごとに、出品料をお支払ください。
	出品料の決済について。応募期間中に日本に滞在中の場合、海外在住者でも直接みずほ銀行振り込んでいいですか？	はい、銀行振込での受付は可能です。
	作品プランの提出について。映像や画像が入ったDVDを送ってもいいですか？	②作品提案書として必要なものであれば、ご提出ください。
	サウンドとパフォーマンス作品を提出する場合、作品をアップしたWebサイトのURLを送ってもいいですか？CDでの提出が良いですか？	②作品提案書として必要なものであれば、CD/DVDでの提出をお願いいたします。
	CDを提出する場合、サンプルの長さはどれくらい必要ですか？複数の短いサンプルでも大丈夫ですか？	必要な内容をご判断の上、ご提出ください
	CDではなくUSBでの提出は可能でしょうか？	CDでの提出が事情により不可能であれば、USBでお送りください。
	応募に際して、アーティストの代理で邦文で(日本語翻訳)作成したものを提出しても問題ありませんでしょうか。	問題ありません。

提案場所について	アートプロジェクトの企画提案ができる、すべてのスペースのリストと写真・文書を手に入れたいのですが可能でしょうか？	具体的な物件や場所を限定しない公募となりますため、提供はできません。提案書類の内容を鑑み、事務局が集落や物件とのマッチングを行い、作家、地元住民との調整を行い作品設置場所を決定します。
	設置場所は制作者の希望を検討してもらえますか？	上記理由のため、マッチングの過程の中で調整を行います。
	越後妻有アートトリエンナーレ2018とSNOWART 2018には、ガラス窓、ガラス屋根などのスペースがありますか？	上記理由のため、具体的な物件・場所についてはお答えすることができません。
	制作する地域を特定したい場合は、今後募集される部門(特定の地域を対象とした部門)に応募すべきですか？	今後の募集については現在調整中ですが、提案者からの制作場所を特定とする形での募集の受付は予定しておりませんので、作品公募Aでのご提出をお願いします。
	複数のプロジェクトを提供する場合、複数のスペースを使って展示することは可能でしょうか？	プロジェクト内容を鑑み、選考・決定させていただきます。
	降雪イメージをWEBで拝見はしたのですが、会場もまさに屋外なんでしょうか。降雪地においても2～3週間鑑賞に耐えられる方が望ましいかと思いますが、その際には少なくとも屋根はある場所と考えて宜しいでしょうか。それとも完全に雪に埋もれてしまいますでしょうか。	SNOWARTの設置場所は屋根のない屋外を想定しております。天候によっては会期中に数十センチの降雪があることも予想されますので、そのような前提での提案をお願いします。
制作について	作品の一部を事前に制作し、輸送することはできますか？	可能です
	作品は会期開始までに完成している必要がありますか？	原則として、会期前までに完成していることが望ましいですが、制作過程を含めて作品である場合は、提出書類にその旨を明記ください。
	一般的な照明／音響等の機材が使える施設はありますか。もしくは機材もレンタルを想定して予算を立てる必要がありますでしょうか。	施設はあります。ただし、予算については機材のレンタル費も想定し提出ください。
	現地の雪の状態を実際に拝見して、それから制作に取りかかるにあたり、工房のような場所をお借りすることは出来るのでしょうか。	現地に制作用の工房はございません。作品内容によって、事務局で制作可能な場所を探すお手伝いをします。
	可能な場合、工具はどういったものがお借りできますでしょうか。	制作に必要な機材はご用意ください。
その他	今回の公募には、2015年の芸術祭にテーマがあったように、2018年の芸術祭にも作品採用の際に軸となる明確なテーマや文脈などございますでしょうか。	個別テーマは今後決定されますが、大地の芸術祭のコンセプトは普遍ですので、それに沿った提案をお願いします。
	採用作品の所有権は主催者に帰属しますとありますが、制作した公演をヨーロッパでレパトリーとして再演し続けることは可能でしょうか。	可能ですが、上演の際の諸条件を事務局で協議の上、決定いたしますので、会期後の上演などについて提出書類に明記ください。
	部門Aに落選した場合、同じ作品をその他の部門に応募してもいいですか？	できません。
	先月実施した現地見学内の内容を教えてもらうことは可能でしょうか？	行程については特別に許可を取って訪れている施設もあるため公開できませんが、越後妻有地域の自然(里山や信濃川)といった地域資源や、芸術祭の既存作品、これまでの作品設置場所を中心に見学を行いました。また、見学会時に行われたプレゼンの資料は、下記のURLよりダウンロード可能です。 http://www.echigo-tsumari.jp/uploads/news/170501_presentation.pdf